

## 新火葬場の整備場所について

◆新火葬場整備場所について

| 1 検討  |   |
|---|---|
| <p>新火葬場の整備場所に関しては、これまでの審議会の中で共有した過去の経緯・経過を踏襲しつつ、以下の視点から検討を加える。</p>  |   |
| 2 基本コンセプトの反映  |   |
| 余部町丸山   | 下矢田町五反田   |
| <p>亀岡の山並み、森林、霧、保津川など故郷の自然を基本コンセプトとする景観が一望できるロケーションを有している。</p>   | <p>亀岡の山並み、森林、霧など故郷の自然を基本コンセプトとする景観を有し、隣接する古池、五反田池を含めた水辺の空間の演出が可能である。</p>  |
| 3 位置  |   |
| 余部町丸山   | 下矢田町五反田   |
| <p>東側に丸山墓地、西側に養護施設、南側に平和台公園、そして北側に国道372号が隣接している。整備予定場所は小高い山の山頂部にあり、静寂で火葬場整備に相応しい場所に位置している。</p> <p>市域及び市内葬儀社のほぼ中央部にあり、市民利用の観点から整備に相応しい場所に位置している。</p> | <p>昭和31年の当初火葬場の設置当時は、比較的山間に位置していたが、昭和50年代から開発等で住宅が近接する状況となっている。現施設の周辺には、みどりの郷広場、古池、五反田池があり、静寂な環境の中にある。</p> <p>市域及び市内葬儀社のほぼ中央部にあり、市民利用の観点から整備に相応しい場所に位置している。</p> |
| 4 交通アクセス  |   |
| 余部町丸山   | 下矢田町五反田   |
| <p>主要道路の国道9号と京都縦貫自動車道に囲まれ、2つの主要道路を結ぶ国道372号に隣接し、利便性の高い交通アクセスを要している。</p>  | <p>主要道路の国道9号線及び主要地方道枚方亀岡線を経由して住宅に接する比較的狭小の市道がアクセス道路となっている。霊柩車や会葬者用マイクロバスの円滑な通行には道路改良が必要な状況にある。</p>  |
| 5 求められる施設整備内容の実現性   |   |
| 余部町丸山   | 下矢田町五反田   |
| <p>新火葬場用地として先行取得している土地（頭頂部面積約6,600㎡）の中で、施設面積として約2,000㎡程度、駐車場として自家用車、マイクロバスのスペースが確保出来ると考えられる。</p>  | <p>新火葬場として、現みどりの郷広場での整備が可能であり、現火葬場敷地と合わせ一体的な利用により、多様な施設整備が可能であると考えられる。（みどりの郷、現火葬場敷地の平坦部4,000～5,000㎡程度）</p>  |
| 6 法的整理  |   |
| 余部町丸山   | 下矢田町五反田   |
| <p>「余部町丸山」は、平成10年3月に火葬場予定地として都市計画決定済みで、都市計画上の法的整理が成されている。</p>   | <p>現火葬場が立地しており、みどりの郷広場が隣接している。新火葬場の整備に当たっては、都市計画決定が必要となる。</p>   |

## ●火葬場整備の主な経緯・経過

### 主な経緯・経過

| 年月日                     | 内 容   |
|-------------------------|---|
| 昭和31年7月                 | 亀岡市営火葬場建設（旧火葬場）   |
| <b>●篠町長尾山での新火葬場建設計画</b> |   |
| 昭和56年1月                 | 市営火葬場基本構想検討   |
| 平成4年8月10日               | 長尾山土地売買契約締結   |
| 平成5年                    | 地元篠町の一部の住民から市長宛に斎場建設反対の請願書を提出                               |
| 平成8年6月14日               | 平成8年6月市議会一般質問市長答弁にて「長尾山」断念を表明                               |
| 平成8年8月10日               | 篠町自治会へ「長尾山」断念を市長から説明  |
| ⇒                       | ■ 篠町長尾山での新火葬場整備計画を断念  |
| <b>●余部町丸山での新火葬場計画</b>   |   |
| 平成8年7月23日               | 亀岡地区への火葬場の受け入れを亀岡地区自治振興協議会に正式に要請                            |
| 平成8年～9年                 | 地元同意を得る   |
| 平成8年度                   | 亀岡市営斎場建設事業火葬場規模決定及び立地場所選定等業務報告、建築設計（基本計画）等作成                |
| 平成9年3月18日               | 亀岡市土地開発公社が開発地を先行取得<br>（余部町丸山 25,300 m <sup>2</sup> 、8億5千万円） |
| 平成10年1月23日              | 亀岡市都市計画審議会 第9号議案「亀岡市斎場」可決                                   |
| 平成10年3月16日              | 第101回京都府都市計画地方審議会   |
| 平成10年3月31日              | 都市計画決定告示  |
| ⇒                       | ■ 余部町丸山で都市計画決定  |

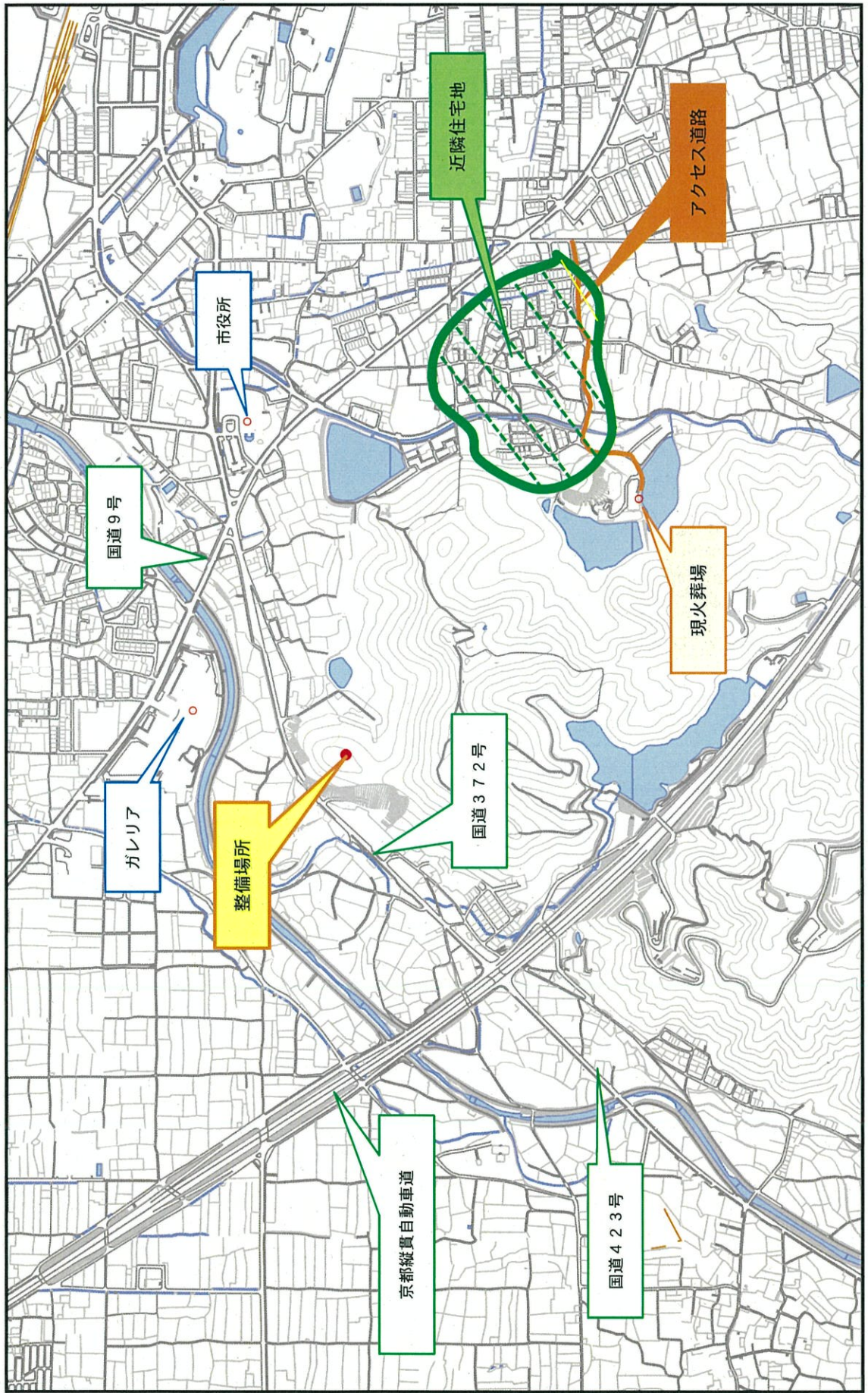
現火葬場については、上記のとおり昭和31年に設置し、平成12年、13年の改修を経て現在に至っている。昭和56年頃に施設の老朽化により篠町長尾山を整備場所として新火葬場整備を推進していたが、地元同意を得られず平成8年に長尾山での整備を断念する。

その後「余部町丸山」を整備場所とする受け入れを地元亀岡地区に要請し、同意を得て平成10年3月に都市計画決定が成される。

(※この都市計画決定に至るまでには、地元協議の中で現火葬場は移転させるという合意がなされていたところである。)



〔位置図〕



(参考図)

